

看護部だより

ナースキャップ

No.35

2月28日院内で第9回固定ナースング活動発表会が行われました。参加者数132名(院内96名、他施設36名)が午前中院内の活動報告を聞き活発な意見交換を行いました。午後は西元勝子講師の講演「新人、新人担当者育成」に耳を傾けていました。



講師の西元勝子先生

発表者コメント

- ポスターセッションの会場にいました。他病院からも質問があり、活発な発表の場になったと思います。
- リーダーを体験しました。初めての体験であつという間の一年でした。とても緊張しましたが充実した一日でした。
- 1年間チームで活動してきた成果がよくわかりました。今後の活動のために、病院全体に広めていってほしいと思いました。



固定チームナースング発表



•各部署とも、毎日の忙しい中でチーム活動を進め、実際の看護に役立て、患者ケアの充実にも繋がっていると思えました。とても参考になる発表だと思います。

•このチームも分かりやすくまとめてあり、素晴らしい報告会でした。興味深いテーマも多く、今後の業務に活用できると思います。



ポスター発表



会場風景

•発表の1カ月前からまとめに取り組みました。本番では、足がガクガクし、マイクを持つ手も震えましたが発表が終わったと同時に沢山の拍手を頂き、やったー、終わったーとほっと肩の力が抜けました。

編集後記

早いもので私が病院へ異動し、院内報を担当して1年が経ちました。

これまでの院内報とは内容を少し変えてみたり、できるだけ見やすい文書配置を考えたり、多くの人に読んでいただけるように工夫をしたりとしてみましたが、なかなか思うように行きませんでした。今後は発行の仕方が変わりますが、皆さんが読みたくなるようにがんばって行きたいと思えます。文章力の無い(巻)ですが、今後ともよろしくお願ひします。

長い間ご購入ありがとうございました。
ナースキャップは広報最終号です。